

最近、世の中は狭いなあ、と感じることが多い。思いがけない地で知人の知人に遭遇することが多くなった。私は12人兄弟の12番目、末っ子であるが、一番上の姉は二回り、24歳も年の差がある。大阪で大学に入学したとき、「昔、吉尾孝子さんという同級生がいたが、あなたはどこの出身か？」と高齢の紳士が声を掛けてきた。その紳士は私の同級生として大学に入学された方であるが、なんと、私の長姉と小学校時代の同級生だったのである。海外で、3組の知り合いと遭遇したこともある。交通機関の発達が世界を狭くしているわけであるが、マスメディア、インターネットの充実なども世の中を狭くしている背景にあるだろう。情報が瞬時に世界を駆けめぐる時代でもある。しかし、環境の変化だけで世の中が狭くなったわけではない。私の知人は職業を通じての縁であることが多いので、理学療法士やその他の医療従事者が必然的に多くなる。年間に1万人を養成する時代になって、理学療法士の社会浸透がこの数年でかなり進んだような印象を受けている。この数の急増は私の知人の知人が多くなることでもあり、社会に大きな影響を与えていくことにもなる。私自身と、私の知人、そしてその知人の知人たちの活動が旺盛になればなるほど、社会へのメッセージは多くなり、世の中はますます狭くなっていくことになる。社会的責任も重くなる。責任を全うすべく、足腰を強くしなければならないし、栄養もつけなければならない。足腰が弱いのに踏ん張ることはできない。栄養が不足していれば粘ることはできず、簡単に潰れてしまう。40年近くも神経生理学的アプローチに影響を受けて展開してきた日本の理学療法界は、基礎がまだ貧弱であるように思う。流行に左右されるのではなく、地に足をしっかりと着けて踏ん張るだけの力をつけないと、社会の要請にきちんと応えることはできない。狭くなった世の中故に、理学療法士の姿は社会に見えやすくなっている。栄養を十分とって、足腰を強くする努力を日々怠ってはならないと考えてはいるのだが。

理学療法ジャーナルの特集で初めて「栄養」に取り組んでみた。極めて重要なことでありながら、企画に当たって相当苦悩したのが実際のところである。理学療法士はこれからもっと栄養に目を向けて臨床活動を行う必要があるし、教育レベルでも積極的に取り組んでほしいと改めて感じた次第である。

6月、水無月、いよいよ入梅である。しばらくは、ときに見られる五月晴れを期待して、朝を迎えたいと思う。

(吉尾雅春)

●編集顧問●

安藤 徳彦
上田 敏
大川 弥生
福屋 靖子
横山 巖

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網本 和
内山 靖
高橋 哲
高橋 正明
鶴見 隆正
永富 史子
奈良 勲
吉尾 雅春

●編集同人●

伊藤 俊一
伊藤 義広
伊橋 光二
今川 忠男
上田 陽之
大峯 三郎
岡峯 哲夫
岡本 慎哉
金谷 さとみ
木山 喬博
小塚 直樹
日下 隆一
工藤 俊輔
酒井 桂太
佐々木 伸一
佐藤 秀一
澤田 三津子
高口 光子
富樫 誠二
富田 昌夫
長澤 弘
仲 貴子
中村 春基
丹羽 義明
濱出 茂治
備酒 伸彦
福井 勉
福田 恵美子
二木 淑子
星 文彦
前田 哲男
牧田 光代
丸田 和夫
丸山 仁司
諸橋 勇
山田 英司
横山 有里

理学療法ジャーナル

(第41巻 第6号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

2007年6月15日発行(毎月1回15日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・鹿嶋・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

{ 2007 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
(全 12 号、配送料弊社負担) }

ファクシミリ(03)3815-7802

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

振替口座 00170-9-96693 番

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

印刷所 三報社印刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。